



発行  
日本共産党  
寝屋川市議員団  
072-824-1181  
FAX: 824-7760  
No.3485

寝屋川市議員  
**中林かずえ**  
宝町 4-33  
090-3944-8385  
寝屋川市議員

**松尾信次**  
下木田町 12-6  
090-3056-9924  
寝屋川市議員

**西田まさみ**  
石津中町 30-3  
090-9713-3588  
前寝屋川市議員

**太田とおる**  
高柳 2-49-2  
080-3818-9722

# 5月臨時会 15日・17日 開会

5月臨時会が15日、17日開会です。国の定額減税にかかる条例改正、定額減税補足給付金、低所得者支援給付金の予算などが提案されています。

## 定額減税

今年度に限り、個人市・府民税の定額減税(所得税は3万円、個人市・府民税は1万円の減税)が実施されます。今年度の個人住民税では、納付義務者、控除対象配偶者及び扶養親族1人につき、1万円を減税します(対象者が3人の場合3万円の減税になります)。特別徴収(給与からの天引き)、普通徴収、年金徴収など、それぞれの状況に応じて、減税分を控除します(税負担を軽減します)。

## 定額減税補足給付金

税額が少なく、全額の減税をうけられない人には、定額減税補足給付金が支給されます。○所得税分 3万円×本人と扶養親族の合計人数(24年度所得税額が、定額減税額を下回る場合、その差額を支給対象になります)。○個人市・府民税所得

割分 1万円×本人と扶養親族の合計人数(24年度個人市・府民税所得割が、定額減税額を下回る場合、その差額が支給対象になります)。

寝屋川市での給付対象見込み 65000人 定額減税しきれない差額を1万円単位で給付。

## 低所得者支援給付金

○1世帯 10万円給付  
○子育て世帯への加算

## 一般会計補正予算

### 窓口専門職員新たな採用

### 火葬場利用補助の実施

一般会計補正予算では、窓口専門職員採用等に要する経費2400万円が計上されています。窓口専門職員は現在12人の配置です。窓口専門職員は、窓口業務の各種手続き等に知識を身につけ、人事異動がなく複数手続きに対応できる職員として採用。さらに市民を動かさないワンストップ窓口を推進し、(仮称)駅前庁舎の移転にともない、全体で21人の配置を見込み、不足してい

る9人を今年10月から採用しようとするものです。尚、窓口専門職員は会計年度任用職員ですが、一定の基準に達した場合は、正規職員に登用します。また、市営斎場(火葬場)改修工事に伴う使用料助成の追加補正970万円が提案されています。市営斎場は現在、一部稼働しながら、改修工事を実施しています。このため、利用できる数が減り、市民が市外の斎場を利用せざるを

えない状況が続いています。市営斎場を使えば、火葬料は2万円ですが、市外の斎場では12万円、6倍もの負担になります。補正予算は、差額の10万円を市が負担するものです。





寝屋川市教職員組合の申し入れ項目

- 1, 大阪教職員組合と大阪府教育委員会の交渉で確認している通り、学校行事としての万博参加は各学校が判断するものである。このことを学校現場に周知すること。意向調査に「応じない」ことも可能であることを周知するとともに、「応じる」とした場合でも、実施段階でやめることができることを確認すること。
- 2, 子どもを招待する以上、今回の事故について、学校現場に情報提供すること。府教育委員会に対し、調査を要望し、安全・安心を確認すること。
- 3, 学校行事としての検討・計画・実施に向けて、現場からの問い合わせや要望などについて、責任をもって対応すること。問い合わせや要望について、窓口を明らかにすること。
- 4, 熱中症対応などの安全対策や、行事实施途中におこる不測の事態に対応する人の配置や現場窓口の設置など、安全・安心に行事が実施できるよう対策をとること。
- 5, 計画通り安心して行事が実施できるよう交通手段の確保をおこなうこと。

# 「万博に子どもも連れて行って大丈夫？」

## 保護者から心配の声

### 子どもたちの安全を守る！

#### 寝屋川市教職員組合 市と市教委の責任ある対応求める

5月9日、寝屋川市教職員組合は「学校行事による万博への子どもたちの参加」について、市長と教育長に要旨以下のような申し入れをおこないました。

大阪府教育委員会は関西万博の学校行事による参加について、各小中学校に意向調査をしており、5月末までの報告を求めています。今年3月28日、万博会場内で溶接作業中に発生した火花が配管ピット内にとどまった可燃性ガスに引火しました。万博会場の夢洲はもともとゴミや産業廃棄物の処分場であり、かねてから可燃性ガスの発

生問題が指摘されてきました。夢洲地区の地下鉄工事現場でもメタンガスが見つかり、大規模な対策工事がおこなわれています。万博開催中も同様の事故がおこるおそれがあります。学校職員や保護者、

住民から「本当に子どもを連れて行って大丈夫？」など心配する声が出ています。子どもたちを招待する以上、今回の事故について安全性の確認をおこなうべきで、それまでは招待事業は見送るべきです。

また、万博は建設途中で不明なことがあまりに多い中、学校現場からの疑問や要望にきちんとこたえるべきです。さらに、交通手段確保や熱中症対応などの安全対策もサポート策を講じるべきです。※寝屋川市教職員組合が行った申し入れ項目は、左上の通りです。

### 新日本婦人の会 寝屋川支部

#### 市教育委員会に申し入れ

4月24日、新日本婦人の会寝屋川支部は「学校行事としての万博参加はやめてください」と市教育委員会に申し入れと懇談をおこないました。

枚方市に私の姉が2人、別々に住んでいます。先日久しぶりに会いました。話題は「墓じまい」。私は京都市中京区で生まれ育ちました。両親などの墓は、東山の山道をかなり登った場所にあります。私のひいじいさんが晩年キリスト教を信仰するようになった影響もあり、祖父、祖母、父、母などもクリスチャン（ちなみに私は無宗教です）。お墓もクリスチャンの家族ばかりのところですよ。

墓じまいには、別の場所に納骨するか、自宅で骨を置くことが必要です。亡くなった兄の家族とも相談して方針を決め、教会への納骨などのうえで、墓じまいをする方向です。最近、遺体を火葬する際、「収骨しない。骨を持ち帰らない」ケースが増えていきます。上の姉の夫が4月に亡くなりましたが、収骨しませんでした。それぞれの判断ですので、どうこう言えませんが、この傾向は増えると思



松尾 信次

新日本婦人の会から「環境汚染、土壌汚染、有毒ガス噴出でガス爆発、地震など危険な島。避難計画がない。交通アクセス、渋滞、熱中症対応など、ふだんの学校行事と違う。各学校への情報提供をおこなうこと」などまとめました。

問題は、私たちも高齢化する中で「クルマでも行けないような、山道を登って墓に行けない」ことです。今年「墓じまいをした30年。」「墓じまいをしたほうが」という話して

私は「元気で長生き」をめざしています。死に急ぐつもりはありません。同時に、こういう問題も家族でよく話し合いたいと思います。